

特記仕様書

- 1 総則 この特記仕様書は地域防災課が職員へ貸与する防災ジャンパーの製造請負について必要な事項を定めることを目的とする。

- 2 件名 防災ジャンパーの製造請負

- 3 縫製等 それぞれ別紙仕様書のとおり

- 4 数量 防災ジャンパー一式 50 式
 ※防災ジャンパー一式：防災ジャンパー、帽子を一式とする。
 ※サイズ毎の数量内訳は、入札後、契約業者が実施する着合わせ採寸の結果等を踏まえて、担当課から別途指定するものとする。

- 5 納入場所 大洲備蓄倉庫（市川市大洲 1-18 大洲防災公園内）

- 6 納入期限 令和 3 年 8 月 13 日（金）

- 7 担当課 市川市 危機管理室 地域防災課

- 8 生地 of 提出等 ・入札参加申請期日までに必要書類と併せて、ジャンパー表地（濃紺のみ）及び帽子について使用する生地で「染めをした耳つき 1 m 以上の生地」及びメーカーからの「生地規格書」及び「出荷引受書」を契約課へ提出するものとする。
 ・反射プリント材、蓄光パイピングのメーカーからの「出荷引受書」を提出するものとする。

- 9 縫製 ・縫製は、別紙「縫製仕様書」の通りとする。
 ・縫製については、原則国内縫製工場 with 縫製するものとする。
 ただし、国内縫製工場を通して、信頼できる海外の系列工場に補助的な作業を行わせる場合はこの限りではない。検査において、指摘事項があった場合には、国内縫製工場 with 修正ができることを条件とする。

- ・検査において、一般財団法人日本繊維製品品質技術センター（以下「QTEC」という。）が実施し、その結果に基づき契約課が行う検査に合格した製品でなければならない。

10 検査

- ・本件は生地検査、中間検査及び納品検査に合格しなければならない。
なお、検査にかかる費用はすべて契約業者が負担するものとする。
- ①生地検査：QTECが試料に対する試験を実施し（試験成績証明書の発行あり）、契約課が検査する。
- ②中間検査：QTECが実施し（製品検査報告書の発行あり）契約課が検査する。
契約業者は、契約課担当者と中間検査の日時を打合せるものとする。
検査場所は原則として市川市役所の事務所内とする。
- ③納品検査：契約課及び担当課が検査する。

11 その他

- ・契約業者は「出荷引受書」を提出した項目についての「出荷証明書」を速やかに契約課へ提出するものとする。
- ・契約業者は寸法表に基づき貸与職員各々に対して着合わせ採寸を実施すること。
寸法表で対応できない職員については別寸で対応すること。
- ・納入の際は、納品日時を担当課に確認のうえ納入すること。
- ・納入は「防災ジャンパー一式」として職員別・所属別に納入すること。
- ・生地メーカー及び縫製会社による不都合箇所が生じた場合は、無償で取替え又は修繕するものとする。
- ・本仕様書に記載のない事項に関しては担当課及び契約課の指示に従うものとする。
- ・その他不明な点は、担当課職員及び契約課職員と協議し指示に従うものとする。
- ・暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。
- ・この特記仕様書に定めのない事項については、製造請負契約書（「製造請負契約約款」を含む）に定めるとおりとする。

縫 製 仕 様 書

防災ジャンパー

市川市 地域防災課

1. 適用範囲

本仕様は、市川市防災ジャンパーについて適用する。

2. 品目およびサイズ

①品目は、ジャンパーとする。

②各品目の寸法については、別紙1「防災ジャンパーサイズ表」とおりとする。

3. 形 状

①前ファスナー型、ラグラン袖、両腰にファスナー付き片玉縁ポケット、裾はストレッチコード入り（ストッパー付き）とする。

②左胸に「ICHIKAWA CITY」、背中に「市川市 ICHIKAWA CITY」のプリントを入れる。

※①～②のデザインについては、別紙2「ジャンパーデザインイメージ」を参照のこと。

またデザインの詳細について、事前に担当課の了承を得ること。

4. 材 料

表地	品名：ポリエステルタフタ	色相：濃紺	※色相はいずれも担当課の 了承を得ること
配色用生地	品名：ポリエステルタフタ	色相：グレー	
芯地	・各部位にあった芯地を使用すること。		
裏地	・メッシュ素材（ポリエステル100%）を使用すること。		
ファスナー	メーカー：YKK	樹脂製	
片布	・ポリエステル100%、裏面は樹脂加工		
蓄光パイピング	以下の2製品から1品を選択すること。 ①越前屋多崎(株) T.E.C-3 ②(有)アストロ AT-635		
背中プリント	所定の文字を反射ビーズプリント（濃紺）でプリントすること。 以下の2製品から1品を選択すること。 ①越前屋多崎(株) T.E.C-2000 ②(有)アストロ AP-745		
左胸プリント	所定の文字をグレーでプリントすること。		

5. 縫 製 等

No.	区分	要 領
1	針目	・3 cm間、10～16 針
2	返し縫い	・3～4回
3	寸法	・Mサイズを基準とする。
4	仕上げ	・糸くずは良く取り、糸はずれ、コテズレ等に注意して仕上げる。
5	衿	・芯を入れ、周囲にステッチをかける。

縫製仕様書（防災ジャンパー） 令和3年度 市川市地域防災課

No.	区分	要 領
6	袖	<ul style="list-style-type: none"> ・長袖、1枚袖とする。 ・袖口カフスは下部をワナ取りし、幅は2cmとし、中に平ゴムを入れる。 ・畜光反射板パイピングを袖付けに挟み込む。
7	前身頃	<ul style="list-style-type: none"> ・ファスナー開き型。 ・上部にスライダー隠し布を挟み付ける。
8	後身頃	<ul style="list-style-type: none"> ・配色ヨーク仕様とする。 ・ヨーク切り替え部分に畜光反射板パイピングを挟み込む。
9	ポケット	<ul style="list-style-type: none"> ・両腰ポケットに斜めファスナー付き片玉縁ポケットを各1個付け、口は16.5cm、玉縁幅1.5cmとする。 ・袋布は表地（紺）を使用し、裾は身頃三つ折りに流し込む。
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・片布は左見返しに指定のものをつける。 ・品質表示及び洗濯表示は裏地左脇に挟み込む。 ・サイズ表示は、衿ぐり中央に挟み縫いする。表示は黒字にする。 ・左胸に指定色でプリントを入れる。 ・背中に指定色で反射ビーズのプリントを入れる。

6. その他

- ①ジャンパーは1点ずつポリ袋に入れ、サイズを表示すること。
- ②ジャンパーのサイズ誤差については、各サイズとも±1cm以内を許容範囲とする。
- ③片布の仕様は以下のとおりとする。

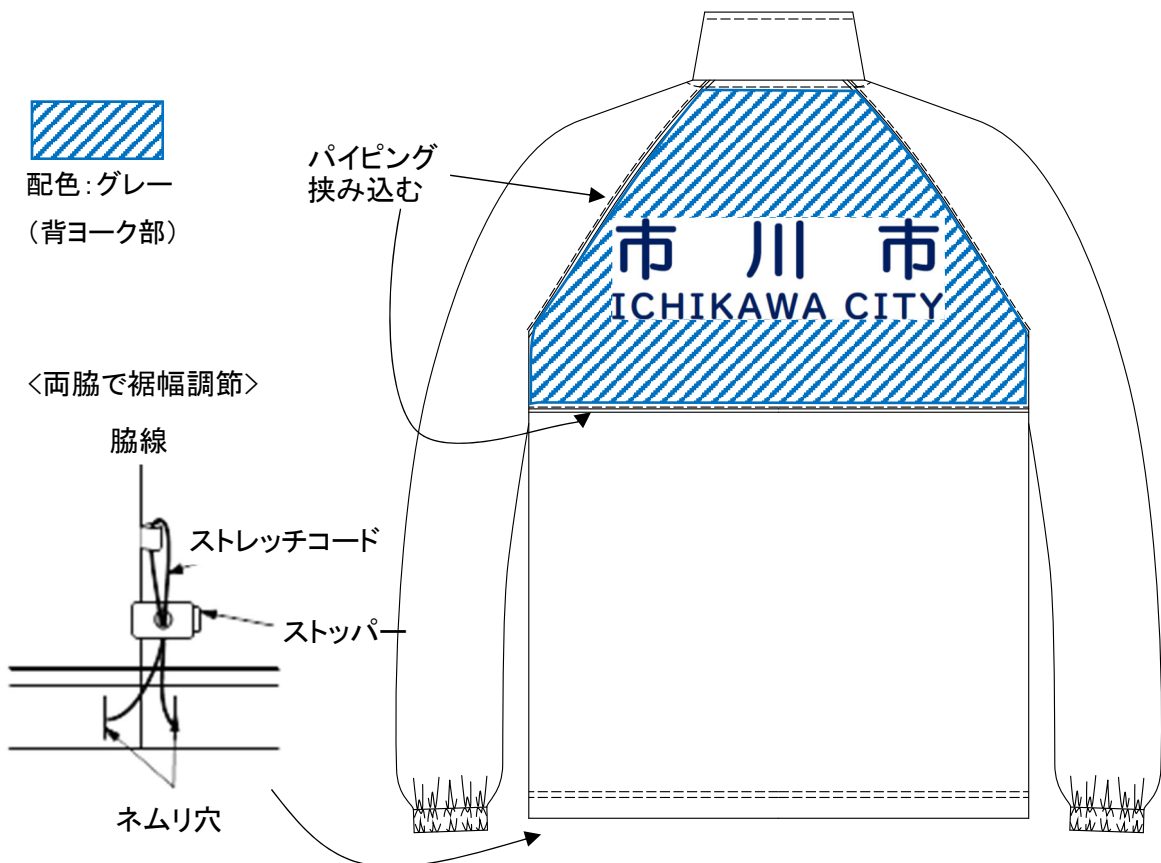
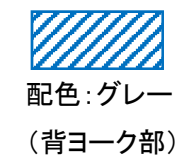
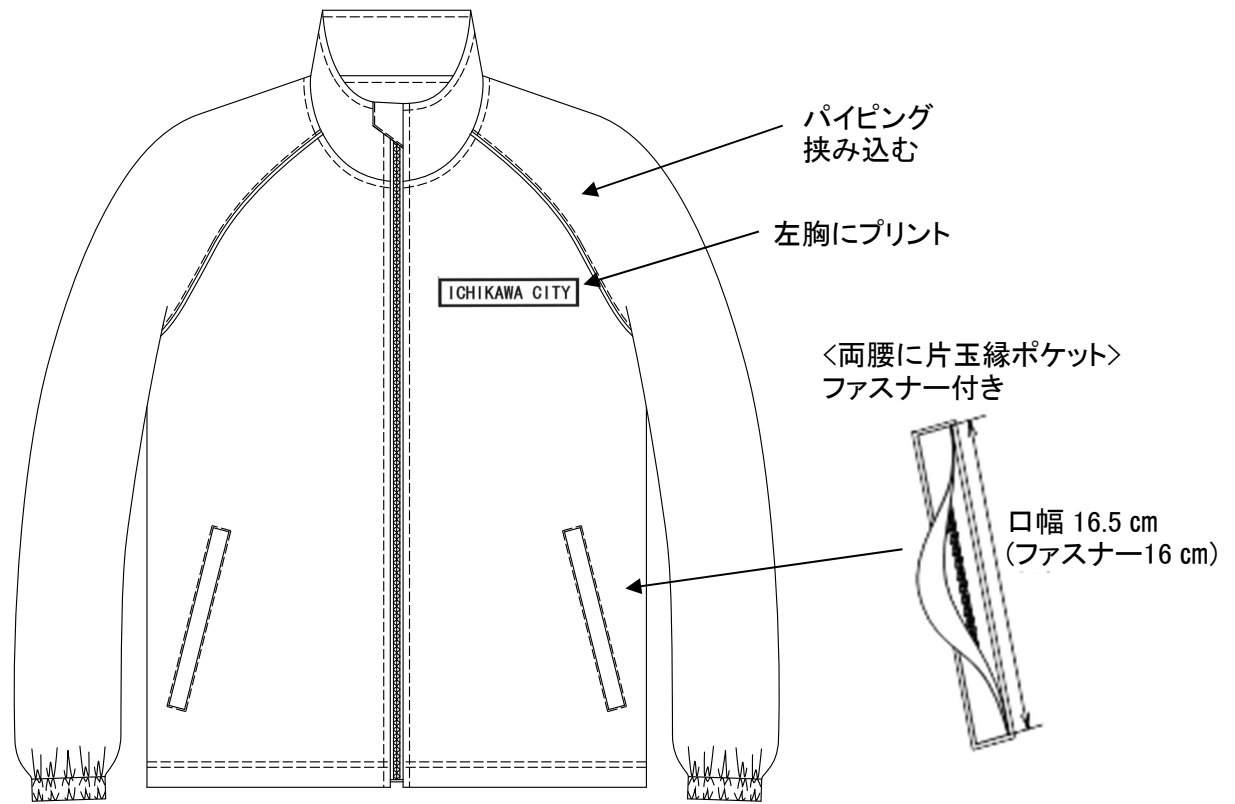
5 cm				
契 約 者 名	氏 名	部 課	貸 与	6 cm
			年 月	

別紙1 防災ジャンパーサイズ表

	着丈	バスト	裾丈
SS	60	100	74
S	62	104	76
M	62	108	78
L	64	113	80
LL	64	118	80
3L	66	123	80
4L	66	128	80

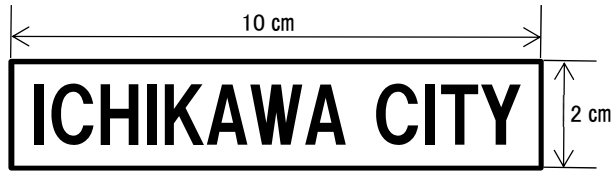
単位：cm 許容差：±1 cm

別紙2 ジャンパーデザインイメージ



別紙2（仕様詳細） プリント・パイピング規格

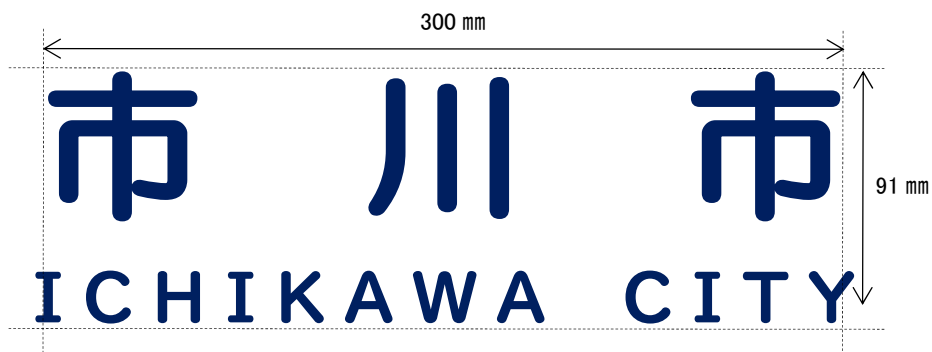
(1) 左胸プリント（グレー）



(2) 背中プリント（紺、反射ビーズプリント）

※反射ビーズプリントは、以下の2製品から1品を選択して使用すること。

- ①越前屋多崎(株) T.E.C-2000
- ②(有)アストロ AP-745



(3) パイピング規格（蓄光、反射）

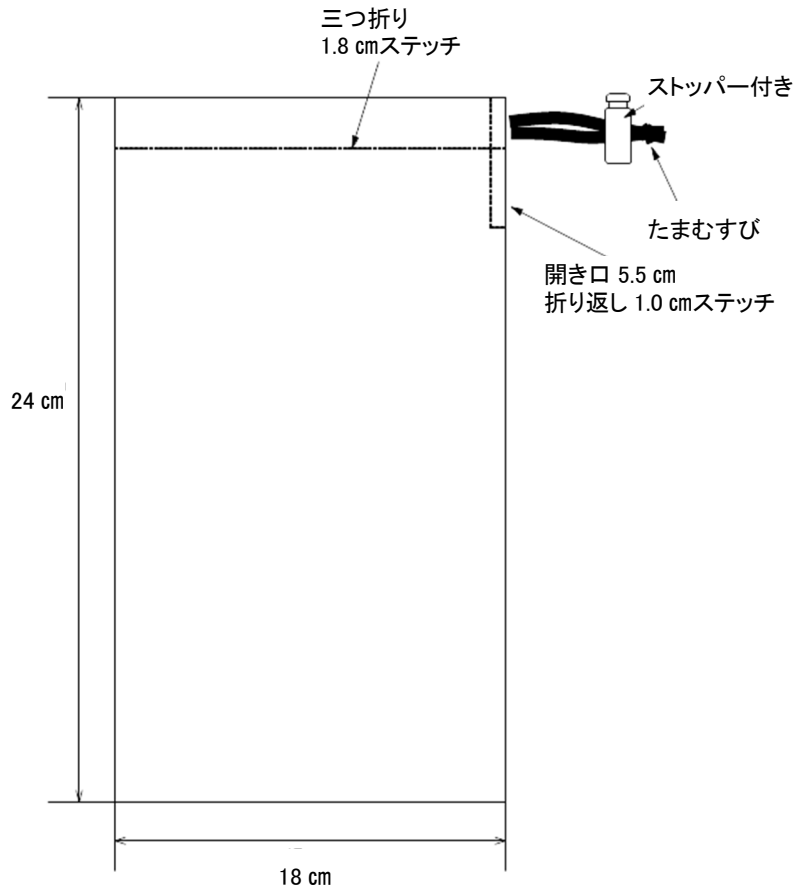
糸：ポリエステル、1mm巾反射糸：ポリエステルフィルムに反射ビーズ蒸着、蓄光糸：ポリエステル

※以下の2製品から1品を選択して使用すること。

- ①越前屋多崎(株)製 T.E.C-3
- ②(有)アストロ製 AT-635



別紙2（仕様詳細）収納袋規格



別紙3（生地規格書）

- (1) 品 目 防災ジャンパー表地
 (2) 生地の色 濃紺およびグレー（背ヨーク部）

試験項目	規 格		試験方法
	紺	グレー	
品名	GX-400 B-17	GX-400 B-3	
混用率	ポリエステル 100%		JIS L 1030-2
見掛番手	たて	55D	JIS L 1096
	よこ	55D	
組織	平織		JIS L 1096
密度	たて	560本以上	JIS L 1096 10cm間
	よこ	460本以上	
質量	65g/m ² 以上		JIS L1096
引裂強さ	たて	9.1N以上	JIS L 1096 D法
	よこ	7.1N以上	
洗濯堅牢度	変退色	4級以上	JIS L 0844 A-2号
	ポリエステル	4級以上	
	綿	4級以上	
汗堅牢度	変退色	4級以上	JIS L 0848
	ポリエステル	4級以上	
	綿	4級以上	
摩擦堅牢度	乾燥	4級以上	JIS L 0849 摩擦試験機Ⅱ型
	湿潤	2級以上	
耐光堅牢度	3級以上		JIS L 0842 第3露光法
滑脱抵抗力	たて	3mm以内	JIS L 1096 B法 荷重 49.0N
	よこ	3mm以内	

※生地の色は落札後に担当課の了承を得ること。

防災ジャンパー用帽子仕様書

1 仕様材料

(1) 表生地	別紙1「生地規格書」のとおり
(2) 裏芯地	正面裏 コットン 100% 正面以外裏芯地 トリコット白貼り ポリエステル 100%
(3) バイアステープ	素材 テトロン 100%
(4) 庇芯	ポリエチレン素材 厚さ 1.8mm、形状 エース2号型
(5) 後部調節	YKK レールアジャスター 紺、調整レール長さ 60mm
(6) スベリ (汗止め)	テトロン 100%、幅 36mm、不織布芯入り
(7) 天ボタン	素材はプラスチック ボタン径 18mm
(8) ネーム	指定片布、サイズネームを帽子内側に縫い付ける
(9) 刺繍糸	パールコット8分 金糸 F118C、銀糸 F101

2 縫製及び仕様

- (1) 縫い始め・終わり箇所には、縫い返し本体と同色の糸を用いて縫製すること。
- (2) 庇素材は水濡れに強い素材を使用すること。
- (3) 頭部各パネル縫い合わせ部は、上記バイアステープで縫い合わせること。
- (4) 後部調整部に反射材を縫い付けること。
- (5) 天ボタンの素材には金属のものは使用しないこと。
- (6) 後部調整部はアジャスタータイプを使用すること。
レール長さ 60mm のものを使用し、調整幅をなるべく大きくすること。
- (7) 正面および庇部に指定デザインを刺繍すること (別紙2「デザイン詳細」参照)。
- (8) 指定の片布を帽子内側に縫い付けること。

氏名	
所属	
年 月 日	

3 サイズ

サイズ名称	S	M	L	LL
頭の大きさ	55cm～ 56cm	57cm～ 58cm	59cm～ 60cm	61cm～ 62cm

- ・上記で対応できないサイズは別寸で作成すること。
- ・指定の片布近くにサイズ表示を挟み縫いすること。

4 購入数量 サイズ別の個数は、防災ジャンパーの採寸時に決定する。

別紙1 (生地規格書)

(1) 品目 防災服用帽子

(2) 生地の色 濃紺

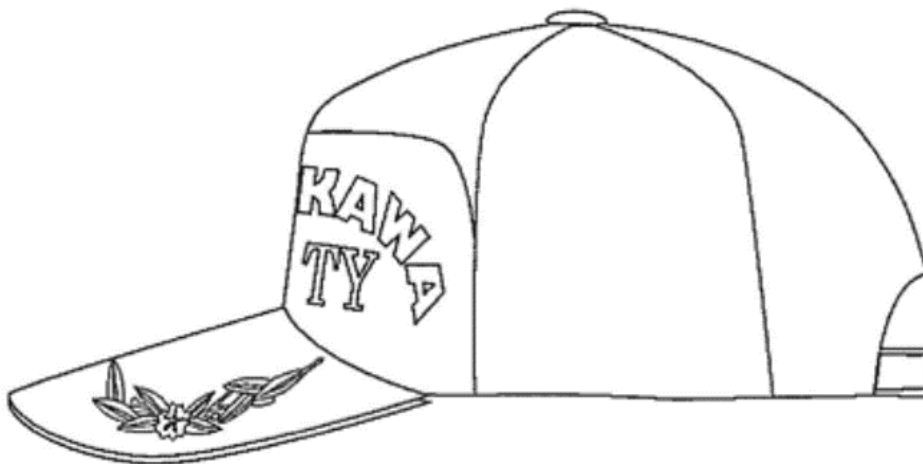
試験項目		規 格		試験方法
混用率		・ポリエステル 60%以上 (内再生ポリエステル 50%以上) ・綿 15%以上 上記の他、静電繊維の混用である事		JIS L 1030-2
組織		斜紋織		JIS L 1096
滑脱抵抗力		3mm以下		JIS L 1096 縫い目滑脱法 B法 加重：117.7N
質量		210g/m ² 以上		JIS L 1096 標準状態
引張強さ		たて 1000N以上 よこ 600N以上		JIS L 1096 A法 (ラベルド ストリップ法) 試験片幅：5cm
引裂強さ		たて 25N以上 よこ 20N以上		JIS L 1096 ベンジラム法
寸法変化率		たて ±2% よこ ±2%		JIS L 1096 D法
洗濯堅牢度		変退色	4級以上	JIS L 0844 A-2号
		汚染	4級以上	
汗堅牢度	酸性	変退色	4級以上	JIS L 0848
		汚染	4級以上	
	アルカリ性	変退色	4級以上	
		汚染	4級以上	
摩擦堅牢度		乾燥	4級以上	JIS L 0849 摩擦試験機 II 型
		湿潤	2級以上	
耐光堅牢度		4級以上		JIS L 0842 第3露光法
ピリング		4級以上		JIS L 1076 ICI 形法
摩擦帯電電荷量		最大値 7μc/m ²		JIS T 8118

※生地メーカーにて上記試験済である旨の品質証明書を、入札参加申請期日までに契約課に提出するものとする。色の詳細については、特記仕様書の通り落札後に地域防災課と協議すること。

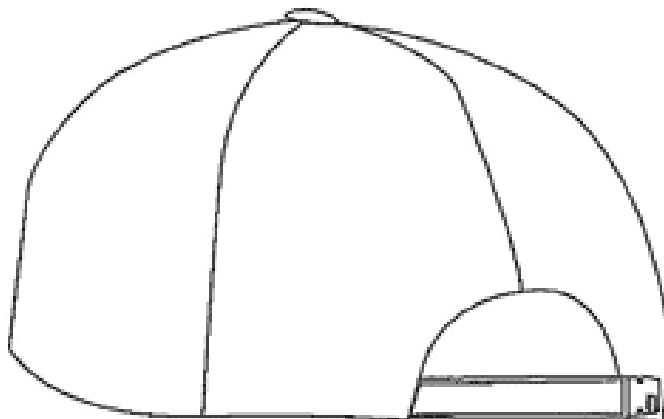
別紙2 (デザイン詳細)



FRONT DESIGN IMAGE



SIDE DESIGN IMAGE



BACK STYLE IMAGE

帽子刺繍 指定デザイン

1.正面

ICHIKAWA : 金糸 (パールヨットF 1 1 8 C)

CITY : 銀糸 (パールヨットF 1 0 1)

たて 53mm×よこ 132mm



2.底部

月桂樹 : 金糸 (パールヨットF 1 1 8 C)

たて 86mm×よこ 170mm

